

# 地区財務委員会 参考用引き



Rotary International

国際ロータリーは 200 以上の国と地域にクラブと地区を擁しているため、この資料は財務の一般的な指針として作成されています。この資料の内容に各国の事情に照らして適宜変更を加えることは、クラブと地区の責務です。

「地区財務委員会 参考用手引き」は、国際ロータリーのリーダーシップ教育および研修部により作成されました。ご質問やご意見がありましたら、下記までご連絡ください。

Leadership Education and Training Division

Rotary International

One Rotary Center

1560 Sherman Avenue

Evanston, IL 60201-3698 USA

Eメール: leadership.training@rotary.org

電話: 1-847-866-3000

ファックス: 1- 847-866-0974

## 役割と責務

地区の資金管理を預かる地区財務委員会の委員は、地区資金を管理・監督する責任があります。委員会は、地区ガバナーおよび地区内クラブと密接に協力しながら、以下のような任務を担います。

- 一人当たりの賦課金および地区の管理運営費を検討する。
- 地区ガバナーとの協力の下、地区予算を作成する。
- 地区の運営手続、RI の指針、国の法律に従い、収支の記録が保管されていることを確認する。
- 地区協議会で発表するための年次財務報告を準備する。
- 募金に関する税法も含め、奉仕クラブに関わる国の法律が守られていることを確認する。

## 地区ガバナーとの協力

地区ガバナーは、地区の全ロータリー・クラブに地区財務の年次報告書を提供する責務があります。地区財務委員会は、報告書の作成を援助するよう求められる場合があります。この報告書は、独立した公認会計士、あるいは地区監査委員会が見直し、ロータリー年度の第 4 四半期中に各クラブへ送付しなければなりません。

年度末に向けて、地区財務委員会はガバナーとともに次年度の予算を立てます。この予算は、地区協議会でクラブ会長エレクトが投票により承認することになるため、協議会に先立つ少なくとも 4 週間前までにクラブに提出しなければなりません。

地区ガバナーは、また、クラブが国際ロータリーに対して財政的な滞りがないことを確認する責務があります。これには、クラブが所定の書類とともにRIの人頭分担金を定められた期日までに支払うよう促すことも含まれます。地区財務委員会は、RI、地区、クラブの会費を徴収し、適切な場所へ送付するシステムがクラブに備わっていることを確かめることによって、このプロセスを支援することができます。地区ガバナーには、毎月、国際ロータリーからEメールで「地区別クラブ未納額概要報告 (Club Balance by District Report)」が送信されます。この報告書には、現在、国際ロータリーに未納となっている各クラブの額が記載されています。この報告書に関して質問がある場合は、地区の[RI 経理担当職員](#)にご連絡ください。

## 税

地区またはクラブが提出すべき書式を知るために、地方税および国税法を調べておきましょう。地区やクラブが法人組織となっている場合は、追加の納税申告書式が必要となるかもしれません。委員は、このような義務について地区内のクラブに周知させるのを助けることができます。

米国の全クラブは、毎年、米国税庁へ情報申告書を提出することが法律で定められています。

## 拠金活動

大半のロータリー・クラブと地区は拠金活動を実施します。クラブと地区の指導者に以下の重要な点を強調して伝えてください。

- クラブと地区は、拠金活動から得た収益を申告する義務がある。
- 拠金活動を推進する際、クラブと地区は、調達された資金の使い道を明確にすべきである。それが、地元のクラブ、地区の財団、ロータリー財団、あるいはそのほかの団体に使われるのかを知らせるべきである。
- 拠金を目的とした行事が課税控除の対象となる場合は、クラブと地区は寄付者に対して領収書を発行する必要がある。
- クラブと地区の寄付金をロータリー財団へ送金する際の手続きは、国際ロータリーへ会費を送付する際の手続きとは異なる。

## クラブとの協力

地区財務委員会は、ロータリー・クラブに対し、クラブ理事会および地区理事会による明確な監督の下に透明性ある財務が行われるべきであることを伝える必要があります。また、地区ガバナーとクラブ、そして国際ロータリーの財務担当者が、財務事項について明確なコミュニケーションを図ることができるよう助けます。さらに、予算と貸借対照表の作成、資産の評価、会計および請求システムの検討、会員への財務報告書の送付に関して、クラブと地区の指導者を援助します。

RI 銀行口座の詳細、月次 RI 為替レート、RI 徴収周期、会費支払手続き (RI への支払と地区への支払の違いも含む) に関しても、クラブの会長、幹事、会計が理解できるよう助力します。半期報告書 (SAR) が毎年 7 月と 1 月にクラブ幹事あてに送られた後、RI に人頭分担金を支払うスケジュールを定めるようクラブに奨励してください。半期報告書が届かなかった場合、幹事は [data@rotary.org](mailto:data@rotary.org) まで問い合わせる必要があります。

委員は、また、財務報告と資金管理の責務についてもクラブと地区を指導することができます。その際、税法、禁じられている活動、義務づけられている官庁への登録、第三者による財務記録の調査や監査など、非営利団体に適用される地元の法律を把握しておくことの重要性を強調することも大切です。

## 参考資料

地区財務委員会の責務については [地区委員会の手引き](#) (249-JA) もあわせてご覧ください。

## 財務管理の適切な実践

このチェックリストの項目を実行することで、クラブと地区の両レベルにおける財務処理の透明性と信頼性が確保されます。地元の法律や規制に関し、必ず地区内のクラブに伝えるようにしてください。

- 義務づけられている場合は、クラブ／地区を官庁に登録する。
- 地方あるいは国税法で義務づけられている場合、毎年、クラブ／地区の税金を申告する。
- クラブ／地区の銀行口座を適切に開設する。
- クラブ資金／地区資金の管理の手続を定める。
- 予算を組み、それに従う。
- 一人当たりの賦課金を検討し、それが地区の必要性に適切であることを確認する。
- クラブ／地区に、ロータリー財団への寄付金と国際ロータリーへの会費を送付する際の手続が備わっていることを確認する。
- 寄付金に関する地元の法律についてあらかじめ調べておき、その法が守られていることを確認する。
- クラブ資金／地区資金の通常の管理にかかわっていない資格ある会計士に年次財務報告書の監査を依頼する。
- クラブと地区が、財務管理の適切な実践方法について学ぶ効果的な方法を知っており、その方法が毎年、次期役員に伝授されるよう確認する。